

寄付金配分団体募集要項 2009年度

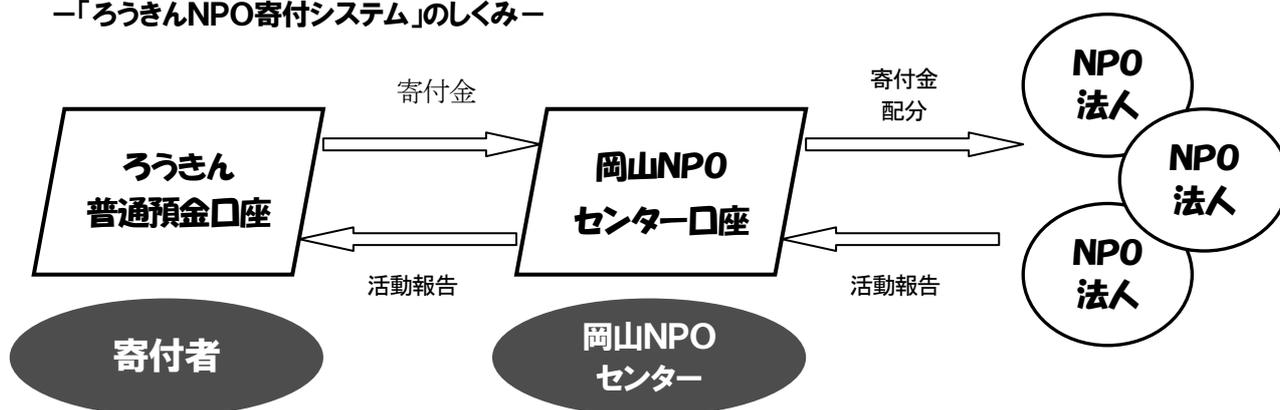


事務局： 特定非営利活動法人 岡山NPOセンター

目的

この寄付システムは、中国地方の各県でNPOの支援に取り組む5つの組織と中国労働金庫の協働事業であり、中国労働金庫に普通預金口座を通じて福祉や環境など、活動分野ごとにご寄付いただいたお金を、書類審査によって選んだNPOに配分する仕組みです。広く市民とNPOをつなぎ、多様な活動を行うNPOの基盤づくりを支援していくことを目的としています。

—「ろうきんNPO寄付システム」のしくみ—



対象団体、配分団体数、配分金額

- ① 岡山県内に主たる事務所または従たる事務所を置く、法人設立1年以上の岡山県または内閣府認証のNPO法人。（「ろうきん立ち上げ助成」との併願は出来ません。）
- ② 団体の情報公開を促進していく趣旨から、必要書類の提出等に同意いただけるNPO法人。
- ③ 今回は、現行のNPO法に基づく17の活動分野の中から、次の分野で活動するNPO法人に配分いたします。（6分野・6法人）なお、各分野の申し込みには、定款において特定非営利活動の種類にその分野が規定されていることが必要です。

※ 上記以外の分野への寄付金については、寄付金が一定額に達するまで据え置きとします。

※ 昨年度配分団体は、同じ分野への申請はできません。

1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	1法人
2	環境の保全を図る活動	1法人
3	災害救援活動	1法人
4	人権・平和	1法人
5	国際協力の活動	1法人
6	子どもの健全育成を図る活動	1法人

- ④ 1 団体に配分される金額は、一律5万円です。但し、応募団体が各分野の募集団体数を下回った場合には、1 団体へ5 万円を越えて配分すること、また、基準に達する法人がない場合には、申し込みがあっても配分しないことがあります。

対象となる経費

団体の活動全般を助成しますので、人件費、固定費、事業費、備品購入等、自由に使用できます。

選考方法

審査委員会を設置し、書類審査により配分先を選定します。

主に、団体の活動の社会的共感度、情報公開度、継続性、社会性、法令順守、(分野への)適合性、過去の実績などの点で選考します。

応募受付期間

2010年1月28日(木) ~ 2010年2月24日(水) 【当日消印有効】

応募方法

別紙の応募用紙(A4サイズ4枚)にご記入いただき、下記の添付書類とともに、申請書(A4)を折らずに入る封筒を使用し岡山NPOセンターまで郵送ください(FAX、メール、持参は不可)。

なお、日本財団公益コミュニティサイトCANPAN(以下CANPAN)にて団体情報の公開を行っている場合には、応募用紙の記入が省略できます。

【添付書類】

- 前年度事業報告書
- 3ヶ月以内に発行された登記簿謄本(現在事項全部証明書)のコピー
- 団体発行のパンフレット(あれば1部)

応募用紙記入上の注意等

- ① 応募用紙の記入に関しては黒インク(コピー、ボールペン、サインペン等)の使用をお願いします。
- ② 応募用紙は、審査資料としてそのままコピーしますので、糊付けやホチキス留めはご遠慮下さい。(様式3)を含め、申請用紙に切り貼りをした場合は、コピーしたものを提出下さい。
- ③ 記載紙面の追加、記入欄の変更等は認められません。
- ④ 応募は1法人1分野のみです。複数の分野に応募の場合、無効となりますのでご注意ください。
- ⑤ 応募に際しては、応募用紙への記入された団体情報を、岡山NPOセンターが運営するポータルサイトおよび、日本財団公益コミュニティサイトCANPANに登録することに同意願います。

選考結果および活動報告

応募いただいたNPO法人には、審査後書面で結果を3月下旬に通知いたします。配分先に決定された場合、ホームページで法人名を公開することに同意いただくとともに、寄付報告会に代表者または代理の方にご出席いただくことがあります。（詳細については改めてご案内いたします。）

また、決定団体には、後日、活動報告書を提出していただきます。

◆お問い合わせ・応募先◆

特定非営利活動法人 岡山NPOセンター

〒700-0822 岡山市表町1丁目4-64 上之町ビル4階

TEL : 086-224-0995 / FAX : 086-233-1732

E-mail : npokayama@gmail.com

業務時間 : 火曜日～金曜日 9:00～17:00（年末年始、祝日を除く）

※ご送付の際には、必ず「ろうきんNPO寄付システム応募用紙在中」と封筒にお書き下さい。

その他

★ろうきんNPO寄付システムとCANPANの連携について

本寄付システムは、県民とNPOをつなぐことで、NPOの基盤づくりを支援するものです。その根底となる県民とNPOをつなぐためには、NPOが広く県民に知られ、理解されることが必要であり、情報公開、情報発信が欠かせません。そこで、この情報公開、情報発信を促進するために、2008年度よりCANPANと連携することとなりました。

CANPANと連携することで、NPOの情報公開、情報発信の基盤を整えることができるほか、全国共通の仕組みを利用することで、得られる効果や広がりが大きくなるという利点があります。この機会に、団体の信用力を高めるための情報公開への取り組みについてご検討ください。

★CANPANとは？ (URL <https://canpan.info/>)

日本財団は、NPOをはじめとする様々な公益活動団体へ助成金の提供を行っている財団法人です。その日本財団が、公益活動、市民活動を情報という側面から応援するために運営しているウェブサイトがCANPANです。情報公開を支援するデータベース、情報発信に最適なブログ作成機能、企業と市民、NPOをつなぐCSRプラスなど、様々な機能があり、すべて利用は無料です。

★公益ポータルサイト「NPokayama」とは？ (URL <http://npokayama.canpan.info/>)

岡山NPOセンターがその情報について信頼できると判断したNPO法人と支援者とをつなぐことを目的としたウェブサイトです。運営者である岡山NPOセンターが、公開されている情報と提出いただいた各種資料を登録要件に基づいて確認し、さらに公開されている情報と現物との確認を行っている証として、「認証マーク」を添付したNPO法人のみを掲載したデータベースを公開しています。